

## コンプライアンス活動報告

コンプライアンス委員会を開催し、コンプライアンス活動の実施状況等について報告がなされた。

### 記

#### 1. 開催日・場所

- ① 2025年10月31日(金) 経営会議 川西倉庫本社 新館3階ホール
- ② 2025年11月18日(火) 取締役会 同上

#### 2. 出席者

- ① コンプライアンス委員長、取締役(監査等委員除く)、上席執行役員、コンプライアンスオフィサー、コンプライアンス事務局長 計20名
- ② コンプライアンス委員長、取締役(監査等委員含む)、コンプライアンス事務局長 計8名

#### 3. 活動報告

- 1) 貨物自動車運送事業法のうち、法改正に伴い運送契約締結時の交付書面に明記すべき法定要件や記載方法等について、資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。  
(7月24日・8月8日 神戸支店・大阪支店・名古屋支店)
- 2) 関税法のうち、第7次NACCSにおいて輸入申告項目に追加されることとなった輸入許可後の国内運送先に関し、資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。  
(8月28日・29日・9月19日・24日・29日 国際部・大阪支店・名古屋支店・横浜支店)
- 3) 食品衛生法のうち、コンタミネーション(異物混入)を防ぐためアレルギー対象貨物が破損した場合の対応等について、課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。  
(7月9日 東京支店)
- 4) SOLAS条約(海上における人命の安全のための国際条約)のうち、重要国際埠頭施設において発生した保安事案や港湾における安全対策等について、課内で資料を回覧し、内容を周知した。  
(7月30日 神戸支店)
- 5) JAS法のうち、JAS制度の概要や格付、申請対象商品の入荷と保管管理手順等について、資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。  
(8月21日 横浜支店)
- 6) 関税法のうち、見本持ち出しに関する手続きの流れや最近の非違事例、輸入事後調査等について、資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。  
(8月26日 名古屋支店)
- 7) 植物防疫法のうち、植物検疫くん蒸における安全のための施設点検やガス開放作業等について、資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。  
(9月25日 名古屋支店)
- 8) 酒税法のうち、酒類の分類および定義等の酒税率の適用に係る内容について、資料を用いて課内勉強会を開催し内容の理解を深めた。  
(9月29日 通関部)
- 9) 監査室は、継続して業務の適法性などについて各課所の監査を実施している。リスク管理面からみて不適切な事案については、改善指導を行い、フォローアップも実施している。

#### 4. コンプライアンスにかかる報告・相談窓口の利用状況

社内のコンプライアンス通報/相談窓口および弁護士事務所窓口(川西CPホットライン)への期間中の利用および通報はなかった。

以上